

# 認知症の人に優しい 暮らしのアイデアを考える

## アイデア発想ワークショップ

認知症の人や当事者家族を支える、  
介護サービスを提供する人や  
ボランティアの人たちのための  
アイデアを考えます。



**日程** 令和5年12月16日(土)13:00~17:00 (途中休憩あり)

**対象** 高校生以上 (社会人含む)

徳島県の課題解決やアイデア発想の手法に興味のある方、  
認知症の人が安心して生活できる社会について関心のある方、一緒に考えましょう!

**募集人数** 先着30名

**会場** 一般社団法人 徳島市医師会

〒770-0847 徳島県徳島市幸町3丁目77番地4階  
※交通公共機関をご利用ください。

**お問合せ** 徳島市地域包括支援センター

〒770-0847 徳島県徳島市幸町3丁目77番地  
TEL:0120-24-6423 (フリーダイヤル)  
mail:hokatsu@tokushimashi-med.or.jp

主催：徳島市 健康長寿課

共催：徳島市 地域包括支援センター / 徳島大学 i.school

**お申込みはこちら**

右のQR  
コードから  
お申込み  
ください。

申込締切  
12/8(金)

<https://forms.office.com/r/cfi2jf9G1k>



認知症の人に  
優しい暮らしの  
アイデアを  
考える

アイデア発想ワークショップ

タイムスケジュール

(適宜休憩あり)

- 13:00～ 挨拶・主旨説明
- 13:10～ 参加者同士が知り合う
- 13:40～ 「認知症」に関わる人たちについて知る
- 14:20～ 介護サービスを提供する人たちの「ニーズ」を探る
- 15:30～ アイデアを考えよう
- 16:20～ アイデア発表
- 16:40～ ふりかえり
- 17:00 終了

徳島大学で  
実践している  
アイデア発想に  
興味のある方も  
ぜひ!  
ご参加ください

※プログラムは開発中の  
ため、変更になる可能性が  
あります



日本で認知症を発症する人は、年々、増加傾向にあります。厚生労働省の推計では、2025年には約700万人、高齢者の5人に1人が認知症になると予測されています。認知症は根本的な治療法が確立されておらず、日本だけでなく世界共通の課題となっています。高齢化が全国よりも早いスピードで進んでいる徳島県において、認知症の増加は、とても身近な課題です。

徳島大学では、認知症の人にもやさしいまちづくりについて研究を進めております。その一環としてこのワークショップでは、認知症の人やそのご家族の話を聞き、認知症を発症したとしても安心して、自立して生活できる社会を実現するための、製品やサービス、仕組みなどのアイデアを考えます。

この成果は、地域包括支援センターの認知症の人へのサポートや活動、徳島大学におけるまちづくり研究に活用させていただきます。本研究は徳島大学高等教育研究センターの玉有朋子特任講師、同大学院社会産業理工学研究部の渡辺公次郎准教授、小田切康彦准教授が進めております。

ワークショップ提供

徳島大学 i.school



徳島大学 i.school は令和4年より開始した、日本や世界を変えるイノベーションを実現する人材を「徳島」において育成する取り組みです。イノベーション創出プロセスを設計、実施できる人材を「徳島」において育成することを目的として、徳島大学の学生が年間を通じてイノベーションワークショップのプログラムを学んでいます。今回のワークショップでは、徳島大学 i.school 生がテーブルファシリテーターとして参画します。